



## 第47回 衆議院選挙での

# 齋藤ひろあきの4つの訴え



# 齋藤ひろあき

### その1 拉致問題の早期 全面解決を! (拉致問題)

長い間閉ざされたままだった交渉の重い扉はようやく開いたものの、未だ拉致被害者等を取り戻すことができていない現状に、責任を痛感します。

被害者の方々、そしてご家族に残された時間は余りに少ない。

「これまでの経緯に関わらず、再調査を行う」との北朝鮮の姿勢を突破口に、何としても速やかな解決を目指します。

安倍政権に、強い交渉力を与えて下さい。

### その2 農林水産業の 力強い再生を! (1次産業再生)

農林水産業は、豊かな自然環境に恵まれた我々の新潟3区で、基幹産業として多くの集落、まち、そして人の暮らしを支えてきました。

都会になることが、地方にとっての発展ではありません。

農政、TPP、農協改革への対応、鳥獣害被害の防止、森林環境税の導入、漁業振興を通じて、地方が地方らしく、その環境を活かして、いつまでも後世に残せるよう、新しい政策を打ち出していきます。

### その3 地方から、ひと、しごと、まちに 活力を! (地方創生)

地方には、まだまだ人や土地、街なかの空き店舗などの遊休資産が眠っています。一方で、雇用だけでなく、教育、医療など、多くの課題があります。

このすき間を埋め、地方の活力を活かすのが、「地方創生」です。

厳しい地域間競争のなかで、ひとりでも多く、ひとつでも多いチャンスを地元を持っていくために、あらゆるチャンネルを駆使して行きます!

### その4 アベノミクスの 地方への波及を! (アベノミクス)

来る選挙の大きな争点は、アベノミクスの地方への波及です!

物価高、特に原料と燃料の価格高騰と、人件費の上昇と人手不足とで地方経済は弱っています。大胆な景気刺激策を打ち、波及効果が広まるまでの対策を万全にします。

価格上昇が給料アップ、そして設備投資につながる経済の好循環が地方でも回りはじめるまで、あと少しです。

# 走れ!

自由民主党は、政策決定の誤りなどの失敗から、国民の皆様の御支持を失い、平成21年夏の選挙で大敗を喫し、野党に転落しました。

そのときの経験を、我々は忘れてはならないと考えます。

おごることなく、状況のなかで最善を尽くしながら、過去と未来に対して責任ある政治を行ってまいります。

我々が力を合わせ、より良い制度や仕組みがあればそれを取り入れる柔軟さを失わず、美しい郷土の風景や家族・仲間との絆に代表されるわが国の善きものを残していくことが、今こそ求められています。

海と区別がつかないほどの泥田地帯だった越後平野で、我々の先祖は、真冬に胸まで泥に浸かって、川底からさらってきたわずかな土を客土するほどの過酷な思いをしながら、こんにちの新潟の基礎を築き上げてきました。

今を生きる我々も、歯を食いしばり、ふるさとの未来のため、それぞれの立場で必死に働いています。私も微力ですが、皆様とともに、国政の立場から、「がっとうに」走って参りたいと思います。

旧神林村生まれ A型・いて座・辰年

昭和51(1976)年12月8日、鉄道員の父(村上保線区)と、漁師の娘である母(旧山北町浜新保生まれ)との間に、長男として生まれる。

〔教育歴〕平林小学校・平林中学校・中泉高等学校 卒業

学習院大学法学部政治学科 卒業

神戸大学大学院国際協力研究科 修士修了

ニューヨーク州立大学大学院 留学

〔役職歴〕国家公務員1種(法律職)

公正取引委員会を経て、内閣府に勤務

衆議院議員(一期)、国土交通委員、拉致問題特別委員

内水面漁業振興推進事務局次長 ほか

# 復活!



## ボランティア募集

TEL 0254-21-0700

新発田事務所 新発田市中央町2-4-21

村上事務所 村上市南町2-5-19 TEL 0254-50-1755

<http://www.t-kuroiwa.jp>

○1966年10月13日(昭和41年)生まれ48歳 ○新発田市在住、家族は妻、長女、長男 ○東京大学法学部中退、参議院議員公設秘書など ○2002年 参議院新潟県補欠選挙で初当選、参院国対副委員長、沖縄・北方特別委員会委員長 ○2009年 衆議院新潟県第3区から初当選、国家戦略室スタッフ、国土交通委員、法務大臣政務官 ○2012年 衆議院選挙にて34票差で比例復活ならず落選

- 農業者戸別所得補償制度の法制化
- 農業をおびやかすTPPには断固反対
- 労働規制緩和を認めず、正規雇用の拡大、実質賃金のアップ
- ガソリン・軽油・灯油の価格高騰対策
- 年金受給額の引き上げ、介護労働者の待遇改善
- 児童手当の増額
- 集団的自衛権閣議決定の撤回
- 拉致問題の早期全面解決

前回の衆院選では、わずか34票差で涙をのみました。この悔しさを胸に秘め投票日の翌日から朝の街頭に立ち、この2年間活動を続けて参りました。安倍政権の経済政策では、地方の暮らしは良くなっています。農業者戸別所得補償制度の復活、年金などの社会保障制度の充実、正規雇用を増やすことなどにより、皆さまの収入を増加させます。地元新潟3区のために何としても「復活」を果たすべく、命がけでがんばります。ご支援をよろしくお願いいたします。



# 黒岩 たかひろ

## 年金削減ストップ、米価暴落対策、地域経済に活力を 国民の声が生きる新しい政治を

日本共産党のいとう誠は、安倍政権の暴走と対決し、どの問題でも具体的な対案を示し、国民のみならずとの共同で政治を動かします。自共対決の選挙です。日本共産党が伸びれば、政治は必ず変わります。

# 比例代表は 日本共産党と お書きください

### 安倍暴走ストップ 党派をこえて共同を

党名の語源は、「コミュニティー・センター」と同じ「共同」です。党名が嫌いな方も、そうでない方も、「安倍政権の暴走ストップ」で力を合わせましょう。「政治を変えたい」あなたの思いを、日本共産党という誠へ託してください。

### 集団的自衛権 憲法9条が輝く日本を

●「閣議決定」の撤回を ●秘密保護法は廃止 若者を絶対に戦場に送りません

### 政治とカネ 政治をゆがめる 企業・団体献金の禁止を

「身を切る改革」というなら 政党助成金の廃止を 金も受けとらない日本共産党を 伸ばしてください。

### 景気回復へ、日本経済の6割をしめる個人消費をあためめます

●社会保険は、切り捨てから拡充へ ●政府の責任で過剰米の市場隔離を コメ直接支払交付金の半減撤回 ●正社員があたり前の社会へ ブラック企業・ブラックバイト根絶

## 消費税10% きつぱり中止 「別の道」があります

大金持ちと大企業に 応分の負担をもとめる ●「税制改革」：富裕層や大企業の優遇税制をあらため20兆円 ●「経済改革」：大企業の内部留保285兆円を活用し、国民の所得を増やし税収増へ



# いとう誠

略歴 水原町(現阿賀野市)出身、新潟大学理学部卒

JCP 検索 [www.jcp.or.jp](http://www.jcp.or.jp)



投票日

12月14日(日)

棄権することなく

投票しましょう